独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	株式会社淀川製鋼所	コード	5451
提出日	2024/5/21	異動（予定）日	2024/6/25
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため		
☑ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）			

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	小林　貞人	社外取締役	○										△					有
2	久世　勝之	社外取締役	○													○		有
3	石原　美保	社外取締役	○													○	新任	有
4	渡邉　りつ子	社外監査役	○										○					有
5	俣野　朋子	社外監査役	○													○	新任	有

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1	小林貞人氏は、2017年3月まで当社と取引関係がある三菱樹脂株式会社（現三菱ケミカル株式会社）の業務執行者を務めていましたが、その取引金額は当社の連結売上高の0.1%未満であり独立性を阻害する恐れはないものと判断しております。	経営者としての海外グループ会社の指導を含む豊富な経験と製造および生産技術部門での長年の経験による幅広い見識を有しており、これらを当社の経営に反映していただくためであります。なお、同氏は、当社の取引先の業務執行者でありましたが、当社と当該取引先との関係は左記のとおりであり、一般株主との利益相反を生じる恐れはないと判断し独立役員に指定しております。
2		弁護士としての豊富な経験と知的財産権を中心とする幅広い企業法務の見識を有しており、これらを当社の経営に反映していただくことが、当社のコーポレート・ガバナンスの一層の充実に有用と判断しております。また、一般株主と利益相反の生じる恐れがないと判断し独立役員に指定しております。
3		公認会計士・税理士としての豊富な経験に加え、内部統制およびリスクマネジメントに関するコンサルティング業務に従事されていた経験を有し、これらの経験と見識を当社の経営に反映していただくことが当社のコーポレート・ガバナンスの一層の充実に有用と判断しております。また、一般株主と利益相反の生じる恐れがないと判断し独立役員に指定しております。
4	渡邉りつ子氏が所属する本町中央法律事務所に対し、顧問料を支払っておりますが、その金額は僅少であり独立性を阻害する恐れがないものと判断しております。	弁護士としての豊富な経験を有しており、社外の独立した立場からの視点を監査に反映させ、当社監査役会が活性化されると考え、社外監査役に選任しております。なお、同氏は、当社が顧問料を支払っている法律事務所に所属していますが、当社と当該法律事務所との関係は左記のとおりであり、一般株主との利益相反を生じる恐れはないと判断し独立役員に指定しております。
5		公認会計士としての豊富な経験に加え、財務および会計に関する高い見識を有しており、これらの経験と見識を当社の監査体制に活かしていただくことが、当社の内部統制の監視機能の一層の強化に有用と判断しております。また、一般株主と利益相反の生じる恐れがないと判断し独立役員に指定しております。

4．補足説明

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　a.　上場会社又はその子会社の業務執行者
　b.　上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c.　上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d.　上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e.　上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f.　上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g.　上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h.　上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i.　上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j.　上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k.　社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l.　上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。